



65

2022.01.21

コラム
令和4年成人式 小戸・西池地区（宮崎西中学校区）編

1月9日（日） 友人たちと、久しぶりの再会

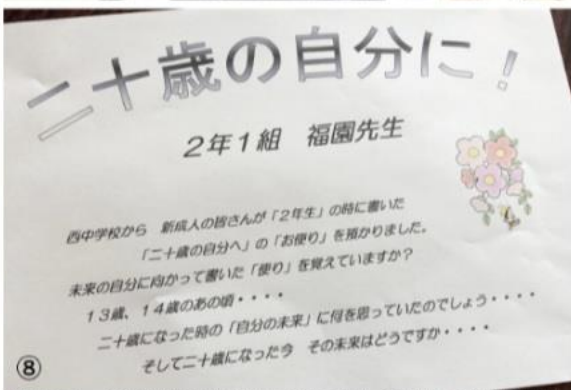
式当日は朝から快晴！晴れ着やスーツに身を包んだ新成人が次々と会場を訪れました。今回、取材に協力してくれた「新成人実行委員」のみなさんも、同級生との久しぶりの再会に感激。予定を20人ほど上回る134人の参加に受付を担当した榎木翔也さんが「たくさん来てくれてうれしいです！」と笑顔を見せていました。式では西中時代の生徒会長・池田圭佑さんと副会長・西部こまちさんが「共に学んだ仲間がそれぞれ頑張っていることを思い、自分の力にします」「当たり前暮らしに感謝を忘れず、社会に貢献できる人になれるよう努力します」と誓いの言葉を述べました。



①②会場の宮崎西地区交流センターでは再会を喜ぶ姿があちこちで見られた ③感染症対策で間隔を開けて着席 ④誓いの言葉を述べた池田さん（左）、西部さん

昨年の初冬から 成人式に向け準備開始

昨年10月に中学時代の担任から推薦を受けた須本雄太さんは「僕で役に立てるなら」と新成人実行委員を引き受けました。須本さんが池田さん、榎木さん、西部さん、楠生彩乃さん、楠原ひなたさんへと連絡をし、実行委員6人が決定。企画や役割分担など話し合いを重ね、準備を進めてきました。12月に開かれた実行委員会を取材すると、「一生に一度のことなので、いい式にしたい。協力して成功させたいです」（楠原さん）「成人式を開催してもらえただけありがたいです。当日はパレーン作家さんが用意してくれるパレーンアートが楽しみ」（楠生さん）と語ってくれました。



⑤左から須本さん、楠生さん、楠原さん ⑥前日準備で説明を聞く榎木さん ⑦誓いの言葉を打ち合わせ中 ⑧14歳の時に20歳の自分に宛てて書いた手紙が中学校に保管されていた

成人式を終えて 新成人実行員からひと言！

池田さん

「今日は自分の思いを言葉に乗せることができました。目の前の人の気持ちに寄り添える自分でいたいです」

榎木さん

「同級生に会えてあの頃の気持ちがよみがえりました。オンオフのメリハリある大人を目指します」

楠原さん

「終わってひと安心しました！まじめで責任感のある大人になりたいです」

楠生さん

「直前まで開催できると心配でしたが無事に終わって良かったです！」

須本さん

「成人式ができたことがうれしい。みんなの協力のおかげです。ありがとうございました」

西部さん

「同級生が別人のように素敵で緊張しました。私は年齢を重ねるたび謙虚になれる人でありたいです」



⑨司会進行中の須本さん、楠生さん ⑩⑪⑫パレーンアートのフォトスポットや、20歳の自分への手紙の展示スペースも設置された